資料３

日本語の学習支援を中心にした異文化交流の場

かいづ国際交流の会

「かいづ国際交流の会」の概要

★発足年月日

平成23年4月1日（現在14年目）　※６年前に「ひらた日本語教室」が分離・独立

★活動の目的

海津市内外に居住する外国籍の方々が日本での生活に少しでも早く適応し、安心・安全に暮らしていけるようにさまざまな支援・交流を行う。（日本語学習支援、日本の生活習慣や文化的特徴の伝達、お互いの文化の交流、買い物・行政手続き・通院の生活支援等）

★活動日時・活動場所

毎週日曜日13時～16時　海津市文化センター

★会員数（令和7年1月末時点）

講習生20人（国籍　→　ベトナム・インドネシア・スリランカ・パキスタン・ネパール・ミャンマー）

ボランティア講師16人

６年前に分離・独立した「ひらた日本語教室」もやや少人数で活動　※会員数は度々変動あり。

★会　費

講習生、ボランティア共に年1200円（月割り100円）

活動風景（日本語学習の手伝い）※メインの活動

日常会話や「日本語能力試験」対策など、それぞれのニーズに合わせて対応。私たちの会のメインの活動である。お子さんも受け入れ、他にも、日本の生活習慣の伝達・異文化交流や生活支援として、買い物・行政手続き・通院支援等をできる範囲で行う。

活動風景（アクティビティ）

さくら・もみじ・・・

花見や紅葉狩りなど、日本独特の文化に直接触れ、体験。

活動風景（アクティビティ）

七夕会にて

夏の盛りには、ユカタを着たり、七夕飾りを作ったり、盆踊りを体験したりして楽しむ。

活動風景（産業感謝祭出店）

出店したり、ステージでパフォーマンスを披露したりして、
会の活動を市民の皆さんにアピールする。

活動風景（書き初め体験）

お気に入りの漢字で
書き初めを体験！

活動風景（年始の会）

年始の会では、餅つきを体験し、つきあがった餅をみんなでいただいたり、カルタ取りをしたり、ビンゴ大会をしたりして楽しむ。

その他の活動より

お茶会

研修旅行

消防署の防災教室

外国の手作りお菓子

野菜の収穫体験

警察署の安全教室

私たちの活動で解決したい課題

＆期待できる成果

働く世代の流出・少子化・高齢化等によって過疎化が進む海津市において、増え続ける外国籍の方々（現在働く世代を中心に1100人強が在籍）と市民の間に存在する「心配や偏見」・「疎外感」

↓

様々な活動をすることで相互の間の不協和が解消され、「多文化共生」への理解が深まるとともによりよい地域づくりに貢献しようとする機運が高まる。